

2021年度 人材育成マップ

- 1. 機電「オリジナル研修」(受講無料)
- 2. 富山県経営者協会「公開講座」
- 3. 産業能率大学「通信講座」
- 4. 北陸職業能力開発大学校「能力開発セミナー」
- 5. ポリテクセンター富山「能力開発セミナー」

3, 4, 5の年間一覧表 および
申込用紙はこちらから→

<https://www.t-kiden.or.jp/info/news.php?id=82>

階層	育成ニーズ	役割定義	求められる能力	階層別研修(役割認識・実践)	マネジメントスキル (役割強化)	ビジネススキル(ベース能力)			ビジネススキル(専門能力)				ビジネススキル(技能)	
						思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
管理職	部長	①会社のビジョンと自部門のミッションを理解し、組織目標の設定ができる。 ②自部門業務についての幅広い専門知識を有し、創造的な部門経営を推進することができる。	◆戦略形成力 ◆革新的思考力 ◆挑戦・意欲力	企業行動倫理研修 自部門戦略立案研修	◆戦略形成力◆ アカウンティング戦略 ケースで学ぶ意思決定 ◆革新的思考力◆ ストラテジー&イノベーション マーケティング戦略 ◆挑戦・意欲力◆ 人材マネジメント戦略 イノベーションのマネジメント	思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
	課長	①自部門のタスクを遂行するための計画・シナリオを作成し、その遂行にあたることのできる。 ②部下を指導・監督し、組織の総合力をもって部門の業務遂行する責任を果たすことのできる。	◆成果追及力 ◆組織統率力 ◆指導力	管理職中級ステップアップコース 管理職基礎コース	◆成果追及力◆ 管理者の課題形成力を伸ばす ケースで学ぶ人事考課実践 ◆組織統率力◆ 実践プロジェクトマネジメント 実践リーダーシップ ◆指導力◆ メンバーが活きる教え方・育て方 フィードバックと面談の技術	思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
リーダー	係長・主任	①定められた業務を独自の判断によって処理し、上長を補佐することができる。 ②比較的高度な熟練と技能を必要とする職務を遂行することができる。	◆業務遂行力 ◆コミュニケーション力 ◆指導力	職場リーダー実践コース 職場リーダー基本コース 職場リーダー入門コース	◆業務の判断能力◆ 情報分析力を鍛える 仮説思考力を身につける ◆コミュニケーション力◆ 説得・交渉力を高める コミュニケーションで影響力を高める ◆指導力◆ コーチング入門 自分とまわりのモチベーションUP術	思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
中堅	一般社員	①企画・調整・対人折衝を伴う比較的複雑で困難な業務を単独で行なうことができる。 ②知識と経験に基づいて、日常の定型的業務を正しく迅速に行なうことができる。	◆業務遂行力 ◆コミュニケーション力 ◆組織協調力	若手社員実践コース 若手社員ステップアップ研修	◆複雑な業務遂行◆ 問題発見・解決力を伸ばす ロジカル思考力を身につける ◆コミュニケーション力◆ ロジカルに書ける!話せる! 相手の真意に伝える!聴く技術・質問の技術 ◆組織協調力◆ 相談スキル50%アップ! 業務改善の進め方	思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
若手	新入社員	①補助的な業務を、定められた方法に従って行なうことができる。 ②定型作業を単独で行なうことができる。	◆業務遂行力 ◆組織協調力 ◆自己学習力	コミュニケーションの基本 新入社員フォローアップ研修 新入社員合同研修	◆的確な業務遂行◆ 仕事の基本!PDCA うまくいく!職場の報・連・相 ◆組織協調力◆ 話す力を磨く 聞く力を磨く ◆自己学習力◆ 成果と信頼を高める仕事術 人生100年時代の社会人基礎力を磨く	思考力	コミュニケーション	組織開発 自己革新	管理部門	営業部門	技術部門	事務部門	機械関係	電気関係
備考 (キーワード)	「新入社員」や「中堅社員」「管理職」など、それぞれの役職や立場の役割を認識し、求められる能力や姿勢を身につけることは、個人のスキルアップにとどまらず、会社全体のレベルを底上げすることにも繋がっていきます。 非正規社員やキャリア採用の増加、フレックスタイムの導入など、従業員の立場や働き方の多様化により、全員一律の研修ではなく、個々の人材に最適な研修を選択していく方式へシフトしていく必要があります。 自己啓発によるスキルアップも一つの方法ではないでしょうか。				役割定義の記述内容ならびに、各階層において求められるマネジメントレベルを基準に、求められる役割基準を認識し、自らの行動変容を促すためのコース	求められる役割定義を実現するために必要となる能力を強化するためのコース	思考力 ・ロジカルシンキング ・複眼的思考 ・ポジティブシンキング ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・プレゼンテーション ・ライティング ・コンフリクトマネジメント	働き方改革 ・ダイバーシティ ・聞き出す ・まとめる ・説明する ・説得する ・関係者を巻き込む ・ITスキルを高める	技能スキル ・先端技術 ・ステップアップ目標					